令和４年度第１回行財政改革推進市民会議 委員意見一覧

主な意見等	関係課	関係課意見 （取組状況や今後の対応等
【戦略1の5の「オープンデータの活用推進」について】 オープンデータの公開データセット数が目標数値を達成できてないとのことだが、市民や大学の研究者等、様々な人がオープンデータを活用していると思うので、今後は、目標達成にこだわることなく、必要なデータの分野や種類などを調査し、本当にどのようなデータが必要なのか、他の自治体と比較する等検討が必要であると思う。 ※意見の詳細については、会議録「P4下段、P7上段}	デジタル推進課	他の自治体で公開されているデータセットの分野や種類について、比較・検討を行うほか、国が新たに公表した自治体標準オープンデータセットについても、比較・検討を行ってまいります。
【戦略2の9「自主防災体制の充実」について】 町内会ごとに地区自主防災連合組織があるとされているが、町内会が組織されていない地区があり、町内会があるのは市内の20%～50%程度であったと思う。 今後、町内会へ加入できていない地区の人をどのようにフォローするのかということが、非常に大事になってくると思う。 また、こうした人たちへのフォローの仕方などを提案しながら、地域の地区自主防災連合組織を運営していくことが大事になってくると思う。実際に災害が起きたときには、地区自主防災連合組織に入っていない人をどうやって助けるのかが重要になってくる。 南海地震が30年以内に70%～80%ぐらいの確率で起きることが想定されていることから、現在中学生ぐらいの子ども達の力が重要になる。 子どもたちが活躍した例も参考にし、今後を見据えて考えていく必要があると思う。 ※意見の詳細については、会議録「P7中段」参照	防災対策課	自主防災組織については、町内会単位で結成されている組織のほか、マンション単位や何軒かごとの地域の関わりの深い数軒単位での結成や、企業・事業所単位など、多様な結成方法があり、未加入世帯に対しては、こういった結成方法についても周知するなどし、「自主防災組織」の結成の促進に努めています。 また、既存の自主防災組織に加入する世帯数を増やすため、市民からの問い合わせなどに対して、居住地に近い自主防災組織を紹介しています。 現在の状況としては、若い世帯等の町内会が自主防災組織への加入率が低いことが課題となっており、令和5年度に発足（予定）の徳島市自主防災連合組織連絡協議会において、各地区連合組織の課題解決策等を共有し、市全体で加入を促進しています。 今後は、市が実施する訓練や研修会などにおいて、市民に対し自主防災組織の結成や加入について理解を深める活動を継続し、各地区における未加入の世帯に対し、自主防災組織の結成を促すとともに、連合組織及び自主防災組織に対して、より一層の支援と活性化を図ってまいります。

令和４年度第１回行財政改革推進市民会議 委員意見一覧

主な意見等	関係課	関係課意見 （取組状況や今後の対応等
学童保育の土曜日の保育について、毎週土曜日開所されている学童保育がある一方、第2・第4土曜しか開所されていない学童保育があり、市内の施設によって運営状況の違いが見られる。 働くお母さんにとっては、土曜日に子どもを預かってくれるかどうかは、とても重要な問題であり、同じ市内の学童保育なのに、土曜日に毎週預かってくれる施設と、そうでない施設があるというのは、いかがなものかと思う。預ける側としては、どの施設でも同じような対応をしてもらいたい。 昨年も同様のことを言ったので改善されているかどうか改めて学童に確認したが、何も改善されておらず、残念である。 どの地域の学童保育でも、同じようなサービスが受けられるよう、お母さんが安心して働くことができるような環境を作って欲しい。 ※意見の詳細については、会議録「P9下段」参照	子育て支援課	現在、本市では、学童保育事業をそれぞれの学童保育クラブへ運営を委託しており、開所時間や開所日等については、各地域の実情やニーズを踏まえ、各地域組織の代表者等で構成される学童保育クラブ運営委員会等において、協議・決定していることから、それぞれの学童保育クラブで開所時間や開所日等が異なります。 よって、開所日数・時間を増やすためには、その学童保育クラブにおいて、土曜日開所のニーズが一定数以上あること、かつ、それに応じた支援員の増配置を行い、学童保育クラブを引き続き安定的に運営できる体制を確保できることが必要不可欠です。 毎週土曜日、開所していない学童保育クラブについては、引続き要望があったことをお伝えするとともに、運営委員会等との緊密な連携を図り、運営の安定化と改善に向けて、今後も協議を続けてまいります。
【戦略3の12の⑵の「マイナポータルのお知らせ機能を活用した利用申込の案内」について】 2年連続で目標数値を達成できていないが、達成できなかった原因の分析や対策は出来ているのか。原因が分かるのであれば、教えて欲しい。 ※意見の詳細については、会議録「P11中段」参照	子ども保育課	保育所・認定こども園等の利用申込については、電子申請による申請書類の提出以外に、「申込児童の健康状態等を確認するための面接」と「その他の必要書類（＝マイナンバーに関する書類や就労証明書等）の提出」が必要であり、申請者は電子申請後に子ども保育課へ来課していただく必要があります。 電子申請数の実績については、電子申請自体に関する周知が進んでいないことの他に、上記のように電子申請のみでは申込が完結しないことを原因として申請数が伸び悩んでいるものと思われますが、今後においては、電子申請に関して一層の周知を図るとともに、現在の申込手続き自体に関しても検証・精査に努めてまいります。
【戦略4の22の⑴の②-1の「集合研修及びｅ-ラーニングによる財務・会計事務研修の実施」について】 2年連続で目標数値を達成できていないが、達成できなかった原因について分析や対策は出来ているのか。原因が分かるのであれば、教えて欲しい。 ※意見の詳細については、会議録「P11中段」参照	会計課	集合研修については、勤務時間内の開講であるため、参加者が限られますが、その対策として、グループウェアにテキストを掲載し、時間を気にすることなく、各自のPCで自由に閲覧できるようにしています。 また、e-ラーニングについては、今年3月から当課が作成している「財務会計事務の手引」の章立てにあわせて、単元別に4分割とすることで、財務会計について必要な部分を受講しやすく改良しました。

令和４年度第１回行財政改革推進市民会議 委員意見一覧

主な意見等	関係課	関係課意見 （取組状況や今後の対応等
【戦略7の34の⑶の「クラウドファンディングの推進」について】 　２年連続で目標数値を達成できていないが、達成できなかった原因の分析や対策は出来ているのか。原因が分かるのであれば、教えて欲しい。 ※意見の詳細については、会議録「P11中段」参照	企画政策課	これまでクラウドファンディングを活用していた阿波おどりの運営が、市主催から実行委員会方式に変わったことなどにより、件数が減少したものです。 　今後、他の事業での活用が図られるよう、改めて庁内へ情報を周知します。
【戦略7の35の⑴の「広告媒体の拡大」について】 　2年連続で目標数値を達成できていないが、達成できなかった原因の分析や対策は出来ているのか。原因が分かるのであれば、教えて欲しい。 ※意見の詳細については、会議録「P11中段」参照	財産管理活用課	本庁舎エレベーター壁面広告事業について、令和3年度の途中に契約相手方の広告代理店が倒産したため、広告料の収入未済が発生しました。その後、ただちに直営方式による事業実施（市が広告主を直接募集・契約）に切り替え、対応を行いましたが、目標達成には至りませんでした。 　令和4年度は、同事業に関する指名競争入札を実施しましたが不調となり、令和3年度に引続き直営方式により事業を実施しましたが、ノウハウの不足等から広告主の確保が難しく、目標達成には至りませんでした。 　令和5年度は、事業に関する指名競争入札を行い、広告代理店（㈱宣通）と令和10年3月末までの5年契約を締結しました。
【戦略6の33の⑵の「特定健康診査受診率の向上と医療費の抑制」について】 　2年連続で目標数値を達成できていないが、達成できなかった原因の分析や対策は出来ているのか。原因が分かるのであれば、教えて欲しい。 ※意見の詳細については、会議録「P11中段」参照	保険年金課	若年層の受診率が低いことが、目標を達成できていないひとつの原因であると考えられ、令和5年度の受診勧奨通知には、年代別の健康に関することが分かる動画が視聴できる二次元コードを掲載し、受診に対する意識を高める取組を行っています。
【戦略4の22の⑶の③の「自己啓発のきっかけづくりや学びやすい環境づくり」について】 　ｅ-ラーニングは、空いた時間でいつでも自由に研修できるメリットがある。さらに確認テストを全問正解しないと終わることができない仕様にし、何度も繰り返し確認させることで知識の定着も図れると思う。今後、できるだけ多くの部門で取り入れて欲しい。 ※意見の詳細については、会議録「P15中段」参照	人事課	e-ラーニングを利用した研修については、これまで個人情報の取扱いや情報セキュリティに関するものについて、毎年実施しているほか、財務事務及び会計事務についても実施しているところであり、令和4年度には新たに「ダイバーシティ研修」を、令和5年度には階層別（各役職別）研修の一部をe-ラーニングに移行し実施しているところです。 　また、内部講師による研修については、後日視聴ができるよう動画や資料のデータ共有を行うなどオンデマンド化も進めるなど、e-ラーニング等への移行によって効果的かつ効率的な実施が可能な研修については、引き続き、e-ラーニング等への移行について検討してまいりたいと考えています。

令和４年度第１回行財政改革推進市民会議 委員意見一覧

主な意見等	関係課	関係課意見 （取組状況や今後の対応等
【戦略4の18の「女性職員の活躍推進」について】 　女性の管理職の割合がＫＰＩとして設定されているが、民間企業では、男女を問わず、自分のワークライフバランスを充実させたいので、管理職を希望しない人も多くいると聞いたことがある。 　民間企業などで管理職ではない専門職制度があり、専門性を活かし活躍できる制度が整っているところもあるが、徳島市にはそれに近い制度はあるのか。 　あるいは、働いていく中で、状況に合わせて一般職、総合職を選択・変更できるような制度はあるのか。 　最近、女性の管理職の割合に関するＫＰＩについて見聞きすることがあるが、管理職を希望する人に対して、性別に関わらず、平等にチャンスが与えられていることが必要ではないかと思う。 ※意見の詳細については、会議録「P16下段」参照	人事課	複雑・多様化する行政課題などに対応するためには、これまでのような行政全般にわたって幅広い知識や技術を持つゼネラリストの育成に加えて、特定の分野について、高度な専門知識や技術を備えた人材を育成する必要があると考えています。 　現在、徳島市では民間企業等で導入されている専門職制度や、一般職・総合職というようなポスト管理は設けていませんが、職員の適性や能力、希望を可能な限り考慮しながら、管理職への昇任を含めた人事配置を行っています。 　今後においても、性別にかかわらず、職員の意欲や能力、適性に応じた登用や人事配置に引き続き努めてまいりたいと考えています。
【小中学校の再編計画について】 　「戦略8の40の学校規模の適正化について」、子どもの数が想像以上のスピードで減ってきている中、行財政改革推進プランの期間も半分が経過したが、まだ、小中学校の再編計画の原案・素案を策定できておらず、何か示せる形にもなっていないということなのか。 　再編計画が固まってくれば、学童保育の土日の運営状況の差なども効率的に検討できるようになると思う。また、教員の雇用についても、なり手がおらず、小学校や中学校の先生になりたい希望者の倍率もどんどん下がってきているような状況である。 　いろんな要素が入ってくるので、学校再編はかなり難しい問題ではあるが、大変重要な課題でもある。 ※意見の詳細については、会議録「P17中段」参照	学校教育課	令和４年度は、９月と11月に学識経験者、行政関係者等からなる「小中学校のあり方検討委員会」を開催し、徳島市立小中学校の現状（校区、学校規模、老朽化）把握や、他都市と比較等をすることにより、委員の方々から意見をいただきました。 　今後、将来の児童推計を踏まえ、小中学校の適正規模や「パッケージスクール」等の小中一貫教育を含めた小規模校対策の可能性について、施設を含む現状の課題を把握・検証し、検討してまいります。 　引き続き、国や他市町村、徳島市公有財産活用推進会議の動向を踏まえながら、「徳島市小中学校のあり方検討委員会」を実施してまいります。
沖洲保育所・沖洲幼稚園が閉園した後の跡地の利活用を検討する際は、地元住民と十分に協議を行って欲しい	子ども保育課・教育委員会事務局総務課	沖洲保育所・幼稚園の閉所・閉園後の施設の利活用については、徳島市公有財産活用推進会議の中で検討・協議することとなります。このたびいただいた御意見も含め、当該会議の関係部局が情報を共有し、連携しながら、利活用に向けた検討を進めてまいります。